

# 未来への軌跡

志を持ち、未来を創ろう！ 気付き、考え、動く！ 翁中生！

翁頭中学校だより  
11月30日 第13号  
文責 校長 山下



## 子どもたちは多くのことを学びました

「長いようで短い2学期」とよく言われますが、明日からもう12月です。本当にあっという間だったと感じているのは私だけではないと思います。11月を振り返っただけでも子どもたちは多くのことを学びました。

10日(金)、五島市小中学校音楽発表会が福江文化会館で開催され、3年生が参加しました。学習発表会で披露した2曲を合唱しました。特に、「め組のひと」の合唱では、会場を大いに湧かせ、最後の「め」の歌声(かけ声?)は会場からも聞かれました。



## 充実の2学期

17日(金)、福祉体験学習の一環として、川谷さんの講演会を実施しました。川谷さんは、建設関係の仕事をしていましたが、今から13年前、事故で背髄を損傷し下半身不随になりました。それまでは、トライアスロン大会にも数多く出場した鉄人でしたが、けがをしてからは一時期あきらめていたそうです。しかし、いろいろな方と出会い、背中を押され、再びトライアスロン出場を目指すようになります。新たな目標に向けて過酷なりハビリに臨み、事故から2年後にはパラモンキンググリーンの部でスイム出場を果たし、チームの優勝に貢献します。その後、車椅子マラソンの大会等にも出場しています。講演では、競技用車いすも持参し、子どもたちは実際に操作させていただきました。そのような川谷さんの話を聞き、まさに鉄人だと実感しました。最後に川谷さんから子どもたちへメッセージをいただきました。



## 考えよう 五島の未来

職業講話でお世話になった東京慈恵会医科大学の天木嘉清先生へ全生徒の感想を送ったところ、一人一人にコメントを記載した返事が送られてきました。例えば、「私のお話で一番言いたいのは、島のことを本気に考えるのは君達だよ！君達が島の未来をつくるのだよ！ということですよ。」など。

さらに、ドキッとするような左のコメントも送られてきました。私たち大人が、自分事として五島の未来や自分にできることにについて真剣に考えること。学校の役割は、故郷五島の現状と未来について自分事として真剣に考え、故郷に貢献しようとする子どもたちを育てることだと強く感じました。

若い諸君の感想文読みました。素直な、元氣あふれる印象記でした。私のコメントも各人に書いてあります。驚いたのは、島の現状や将来についてあまりにも知らないのにびっくりしました。この原因は、現状の生活に満足しており、危機感がないことです。例えば、「立派な病院の建物が町にはあり、そこで働いている医師、看護師も十分足りている。」と思っています。彼らが悪いのではなく、島の大人たちの危機感の欠如、教育の不足からきているのではないのでしょうか。離島の医療は問題が大きすぎて誰も手を付けないから一因ではないでしょうか。この島を無人島にしないには、大変な努力が必要ですよ。今後お役に立つよう私の滞在中、いろいろご配慮ありがとうございます。ありがとうございました。

天木嘉清

## 12月

- 1日: キャブテン会、第4回人権委員会
- 3日: 明社柔道大会、鬼岳マラソン
- 4日: 翁頭山記念植樹(3年)
- 6日: 薬物乱用防止教室(2年)
- 7日: 人権集会
- 9日: バレー新人大会
- 10日: ハスケット新人大会  
ロボコン九州大会
- 11日: 学年PTA、授業参観
- 12日: 生徒会役員任命式
- 14日: 実行部会、SC来校
- 15日: 生徒会の日

## 各種大会や表彰から

- 〔県中学校柔道競技新人大会〕
- 男子団体 3位
- 男子個人 55kg級2位 志内克也
- 60kg級3位 荒木我空
- 66kg級3位 大野瑛太
- 〔ロボコン長崎県中学生大会〕
- 基礎部門2位 「がんばレベッカ」
- 出口健誠・樋口和輝(九州大会出場)
- 〔全国中学生人権作文コンテスト長崎県大会〕
- 優秀賞(NCC長崎文化放送賞)
- 餌網代祥子

## 【生徒会役員選挙の思い出】

今日は、翁頭中生徒会役員立会演説会及び選挙が実施される。今年、会長及び副会長などに8名の生徒が立候補した。子どもたちのやる気が大いに期待したい。私は、中学時代に生徒会役員選挙の応援演説をした記憶がある。立会演説会の内容は全く覚えていないが、人生初の全校生徒の前での演説であり、めちゃくちゃ緊張したのだけは忘れない。今日の立会演説会、人生初の生徒もいるだろうが、自分を成長させる貴重な経験になることは間違いない。

